

宮スボ協発第28号
令和2年6月30日(火)

各学区体育協会会長 殿
各競技団体会長 殿

(一社) 宮古島市スポーツ協会
会長 砂川恵助
(公印省略)

第47回 宮古体育大会開催にあたっての 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する指針(通知)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和2年4月29日付の宮スボ協発第10号文書の通知をふまえ、宮古島市スポーツ協会は「宮古体育大会」の主催者として、各加盟競技団体や各学区体育協会と充分な連携を図りながら「第47回宮古体育大会」を実施いたします。

つきましては、各学区体育協会の役員の皆様、各競技団体役員・関係者の皆様におかれましては、別紙「指針」を十分に理解したうえで競技運営を実施して頂きますようお願い申し上げます。

なお、諸所の事情により「競技開催が困難である」と判断する競技団体におかれましては、宮古島市スポーツ協会へ連絡いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 合同抽選日 令和2年 7月 8日(水) 午後6:30~ (総合体育館)
- 2 総合開会式 令和2年 7月26日(日) 午前9:00~ (総合体育館)
- 3 各競技大会 令和2年 7月25日(土)~10月11日(日) (各競技会場)
- 4 総合閉会式 令和2年10月11日(日) (陸上競技場)

第47回宮古体育大会開催にあたっての 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する指針

(一社)宮古島市スポーツ協会

この指針は、全国・全世界的な新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、「第47回宮古体育大会各競技実施」及び「各学区体育協会主催スポーツ大会（体育大会予選を兼ねる）」等における感染拡大防止対策に向けて、当面の対応を求めるものである。

本協会に加盟する各競技団体、各学区体育協会においては、本指針を踏まえて主管する大会やイベント等に「感染防止に万全を期して」取り組んで頂きたい。

1 主管団体(各競技団体・各学区体育協会)

- (1)会場の状況、及び競技運営に関しては、常に3密（密閉・密集・密接）を回避する工夫を図り、入場者（選手・役員・応援等）入り口には消毒液を設置し、手洗い消毒の励行を図りながら感染防止に努める。
- (2)参加人数の状況に応じて、密集・密接を避ける目的で開会式や閉会式の持ち方を工夫する。場合によっては、リスク軽減のために開会式・閉会式の縮小・省略も検討する。
- (3)密集・密接、及び感染拡大を避ける意味で常にセーフティディスタンスに心がけ、選手の給水補給や審判員や役員の給水に関しては、同一コップを使用しないよう細心の注意を払う。
- (4)屋内における競技を実施する際は、長い時間での密閉空間を解消するため、試合間隔ごとの20分間程度の換気を行うよう心がける。
- (5)ボールやバトン及び競技用器具等、複数の選手が共有する道具に関しては常に消毒をし感染防止に細心の注意を心がける。
- (6)大会期間中に宮古島市において「新型コロナウイルス感染者」が発生する緊急事態が生じた場合は、すみやかに大会を一時中断とする。大会再開に関しては状況を把握したうえで、主催であるスポーツ協会役員会議で決定し周知する。
(学区のポイント成績に関しては、中断に至るまでの成績を考慮し主管団体で決定する。)

2 参加選手及び役員等(各学区代表選手・スタッフ)

- (1)各競技に参加する選手・役員・スタッフは大会当日の朝検温を実施し、37.5度以上の体温を検出された場合は大会出場及び参加を見合わせる。
- (2)当日、体調が優れない選手や咳込んでいる選手に関して、チーム責任者は体調を確認し出場を見合わせる。役員やスタッフに関しては同等とする。
- (3)過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を見合わせる。。
- (4)競技会場においては可能な限り3密（密閉・密集・密接）を避けるよう行動し、競技外でのマスク着用及び手洗い消毒等で感染防止に努める。
- (5)試合前の自チームの円陣は密接に気を付け、審判や相手チームとの握手は感染のリスクを回避するため自粛する。

3 スポーツ協会との連携

- (1)各競技団体及び各学区体育協会は、大会開催期間中「新型コロナウイルス感染防止対応」に関して、常にスポーツ協会と連携を図り情報の共有に努める。